

1 4 分科会（提案者・助言者）

番号	分科会名	提案者	助言者
1	学校経営	川崎市立長尾小学校 校長 松浦 徹 秋田県立比内支援学校 校長 鎌田 裕之	弘前大学大学院 教育学研究科 (教職大学院) 教授 甲田 隆
2	自立活動	北海道余市養護学校 教諭 奥野 雅理・寄宿舎指導員 三嶋 郁美 湯沢市立稲川小学校 教諭 神田 久美	岩手県教育委員会事務局 学校教育室 主任指導主事 鎌田 和茂
3	交流及び共同学習	城陽市立北城陽中学校 教頭 室田 美佳 鹿角市立大湯小学校 教諭 佐々木高広	宮城教育大学 教職大学院 教授 植木田 潤
4	通常の学級での取組	焼津市立大井川南小学校 教諭 葛西 恵美・小川菜々子 仙北市立角館小学校 教諭 三浦ひかり	山形市立蔵王第二小学校 校長 古原 靖子
5	通級による指導	熊本市立五霊中学校 教諭 宮野 佑允 横手市立朝倉小学校 教諭 木村 栄子	秋田市教育委員会 指導主事 今 桐子
6	特別支援学級における教科指導	村山市立楯岡小学校 教諭 井澤 貢 由利本荘市立矢島小学校 教諭 鈴木 裕美	山形県教育庁村山教育事務所 指導主事 伊藤 与奈
7	生活単元学習	茨城大学教育学部附属特別支援学校 教諭 菅原 透・小野 貴史 能代市立湊城南小学校 教諭 雄鹿由加里	福島県立大笹生支援学校 校長 西牧 辰典
8	作業学習	鳥取大学附属特別支援学校 教諭 高田 大輔 大館市立第一中学校 教諭 荒川 悟	秋田県教育庁北教育事務所 指導主事 加藤 宏和
9	視覚障害	新潟県立新潟よつば学園 教諭 臼井 智洋 秋田県立視覚支援学校 教諭 内藤 聡子	秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 小野 武則
10	聴覚障害	岩手県立盛岡聴覚支援学校 教諭 及川よりこ 秋田県立聴覚支援学校 教諭 小松 千春	岩手県立盛岡聴覚支援学校 元校長 石川 敬
11	肢体不自由	丹波篠山市立篠山養護学校 主幹教諭 大島 康則 秋田県立秋田きらり支援学校 教諭 熊地 勇太	秋田県教育庁特別支援教育課 主任指導主事 菊地 真理
12	センター的機能	福島県立あぶくま支援学校 教諭 藤田 智幸 秋田県立支援学校天王みどり学園 教諭 遠藤美和子	福島県特別支援教育センター 企画事業部長 五十嵐 登美
13	教科別の指導	青森県立黒石養護学校 教諭 猪股 暁子 秋田県立横手支援学校 教諭 大川 浩平	弘前大学教育学部 附属特別支援学校 校長 川村 泰弘
14	キャリア教育と就労支援	宮城県立支援学校小牛田高等学園 教諭 加藤 隆弘 秋田県立能代支援学校 教諭 由利 和也	東北大学大学院 教育学研究科 教授 野口 和人

第61回全日本特別支援教育研究連盟全国大会秋田大会
第60回東北特別支援教育研究大会秋田大会
第44回秋田県教育研究会特別支援教育部会秋田県大会

第61回全日本特別支援教育研究連盟全国大会秋田大会
(第二次案内)

夢や志をもち、自ら未来を切り拓く子どもの育成
～「自立と社会参加」に向けた特別支援教育の充実を目指して～

【誌上開催】【全体会のみ：令和4年11月11日（金）】

第61回全日本特別支援教育研究連盟全国大会秋田大会を次の要項にて開催いたしますことをご案内申し上げます。

本大会につきましては、新型コロナウイルス感染症対策に鑑み、昨年同様「誌上開催」とさせていただきますが、9月現在、全体会は参集型で準備を進めております。県内からの参加を主としますが、全国の同士が一堂に会しての全国大会へ向けての再スタートの一步となれば幸いです。全国の会員の皆様の研究成果をまとめた研究集録が充実した内容となるように、秋田県会員全員で取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年9月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 明官 茂
第61回全日本特別支援教育研究連盟全国大会秋田大会 実行委員長 菊田 靖

主催

全日本特別支援教育研究連盟 東北特別支援教育研究会
秋田県教育研究会特別支援教育部会


後援（予定）

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会
全国国公立幼稚園・こども園長会 全国連合小学校長会 全日本中学校長会
全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
全国特別支援学校知的障害教育校長会 全国特別支援教育推進連盟
公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会
公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会
青森県教育委員会 岩手県教育委員会 山形県教育委員会
宮城県教育委員会 福島県教育委員会 秋田県教育委員会
秋田市教育委員会 秋田県小学校長会 秋田県中学校長会
秋田県高等学校長協会 秋田県高等学校長協会特別支援学校長部会
秋田市小学校長会 秋田市中学校長会 秋田市特別支援教育研究会
秋田県特別支援学校教育研究会 秋田県PTA連合会 秋田市PTA連合会
秋田県特別支援学校PTA連合会 社会福祉法人秋田県社会福祉協議会
公益社団法人秋田県手をつなぐ育成会
公益財団法人日本教育公務員弘済会秋田支部 教職員共済生活協同組合

大会開催要項

13 分科会（分科会名・テーマ・提案の観点）

番号	分科会名	テーマ	提案の観点
1	学校経営	社会に開かれた教育課程の充実	○教育的ニーズに応じた校内支援体制と学校経営 ○地域と共に育ち、地域に感謝される学校づくりの推進
2	自立活動	一人一人に必要な力を育む自立活動	○実態把握から課題を明確にしたPDCAサイクルに基づく自立活動の実践 ～学校・寄宿舎の連携を通して～ ○課題意識と意欲改善につながる指導工夫
3	交流及び共同学習	豊かな関わりを育む交流及び共同学習	○豊かな心を育む交流及び共同学習の在り方 ○小・中一貫教育校における交流及び共同学習の在り方
4	通常の学級での取組	特別支援教育の視点を生かした授業と学級経営	○学習環境・授業のユニバーサルデザイン化 ○全ての子どもが分かりやすい授業と全ての子どもが所属感を感じられる学級経営
5	通級による指導	一人一人に応じた効果的な指導や支援の在り方	○主体的に学ぶ意欲を伸長する指導・支援 ○保護者、関係諸機関との連携の在り方
6	特別支援学級における教科指導	教科の特性を生かし障害に応じた指導の在り方	○必要感のある題材設定の工夫と「分かる」授業のための指導 ○児童の特性を生かした指導や学び合いの工夫
7	生活単元学習	生活を豊かにする生活単元学習	○主体的に活動するための支援の在り方
8	作業学習	社会的自立に向けた作業学習	○中学部作業学習における活動の手ごたえや喜び、成就感を大切にしたい指導内容の工夫 ○農園活動の計画・収穫から販売等、経済活動を体験する起業型活動
9	視覚障害	視覚障害のある児童生徒への専門性を生かした指導	○ICT機器の活用 ○板書書写の困難さを改善するための取組
10	聴覚障害	聴覚障害のある児童生徒への専門性を生かした指導	○障害の特性に応じた専門性を生かした指導
11	肢体不自由	障害の特性に等に応じた指導上の配慮の在り方	○保護者・関係機関との連携の在り方 ○情報機器を活用した各教科等を合わせた指導～情報機器操作と伝える力の向上を目指した指導の工夫（生活単元学習）～
12	センター的機能	地域の特別支援教育に関するセンターとしての機能の在り方	○特別支援学校のセンター的機能の内容の充実とその具体 ○地域における特別支援教育の推進
13	教科別の指導	教科の特性を生かし障害に応じた指導の在り方	○ICTの効果的な活用による教科指導
14	キャリア教育と就労支援	卒業後を見据えた一貫した指導の在り方	○将来を見据えた職業教育・就労支援の在り方

- 大会主題 「夢や志をもち、自ら未来を切り拓く子どもの育成」
～「自立と社会参加」に向けた特別支援教育の充実を目指して～
- 趣旨
インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、自立と社会参加を見据えた、一人一人のニーズに的確に応える指導を提供できる多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。また、通常の学級、通級指導教室、特別支援学級、さらに特別支援学校といった、連続性のある「多様な学びの場」の一層の充実も求められている。
本県においては【一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や支援を行う特別支援教育を推進することにより、障害のある幼児児童生徒の「自立と社会参加」を実現し、インクルーシブ教育システムの理念に基づく共生社会の形成を目指す】ことを目的として、様々な施策を推進してきた。
本大会では、大会主題を『夢や志をもち、自ら未来を切り拓く子どもの育成～「自立と社会参加」に向けた特別支援教育の充実を目指して～』と設定し、特別支援教育のさらなる発展・充実に資する大会となることを願っている。
- 全体会期日 令和4年11月11日（金）
※全体会は「参加者を制限して」の会場開催【分科会は「誌上開催」】
- 全体会会場 にぎわい交流館AU（あう）「3F多目的ホール」
秋田市中通一丁目4番1号 TEL018-853-1133
会場周辺図はこちらのQRコードからご覧ください。
にぎわい交流館AUのHPにアクセスします。
会場周辺は一方通行です。お車でお越しの際は、進行方向にご注意ください。
- 全体会への参加者 ※コロナ感染症予防のため参加者を県内会員に限定しております。
・秋田県内公立小中学校特別支援学級担任等の代表
・秋田県立特別支援学校教員等の代表 ・東北特別支援教育研究会（会長、副会長、幹事）
- 全体会日程
9:00 9:30 11:00 12:15 12:30

受付	開会行事	行政説明	基調報告	記念講演	閉会行事
----	------	------	------	------	------
- 記念講演 演題：「全ての教師に求められる特別支援教育に関する専門性～発達障害のお子さんへの指導や支援を通して～」
講師：秋田大学教育文化学部 准教授 鈴木 徹 様
- 研究報告 三木安正記念研究奨励賞受賞者
「児童の『できる』を増やす支援について～ABC分析の考え方を取り入れたリーフレットの作成・活用を通して～」
千葉県茂原市立萩原小学校 教諭 鈴木 あやか
※大会集録に掲載いたします。
- 諸経費 ・大会参加費、大会集録費ともにありません。
- ホームページ ・第二次案内を全日本特別支援教育研究連盟のホームページにも掲載しています。
どうぞご覧ください。
<http://zentokurenhp.world.coocan.jp/index.html>
- その他 ・大会集録【CD-R】と全体会【DVD】は、令和5年2月末日までに全国の各研究団体へ送付予定です。
- 問合わせ先

○大会に関する問合せ（お問い合わせは、E-mailかFAXでお願いいたします。）
 実行委員長 秋田市立旭南小学校 校長 菊田 靖
 事務局長 潟上市立出戸小学校 教諭 兜森 真粧美
 〒010-0201 秋田県潟上市天王字北野231番地2 潟上市立出戸小学校内
 TEL:018-878-2205 FAX:018-878-7405
 E-mail: ed1503@edu.city.katagami.akita.jp